

第1号様式(第8条関係)

事業計画書

事業名 (分野)	事業の概要 (目的、事業内容、実施予定時期、実施予定場所、参加予定者数を記入)
地域交流ふれあい事業 (きずな分野)	<p>目的: 福田の夏まつりとあわせて行うことで地域住民の交流やきずなを深める機会を増やす</p> <p>事業内容: アトラクションや出店などを行う</p> <p>実施日: 令和3年7月下旬</p> <p>予定場所: 長崎サンセットマリーナ芝生広場</p> <p>参加人数: 約3,000名</p>
小学生と地域住民や高齢者との交流事業 (きずな分野)	<p>目的: 小学生と地域住民や高齢者との交流を図りながら、子どもを見守る地域づくり</p> <p>事業内容: 餅つきやグラウンドゴルフなどのレクリエーションの開催</p> <p>実施期間: 令和3年11月中旬頃</p> <p>実施場所: 福田小学校グラウンド</p> <p>参加人数: 約300名</p>
多世代交流ふれあい事業 (きずな分野)	<p>目的: 多世代交流により地域住民(子どもから高齢者まで)との活性化を図る</p> <p>事業内容: 幼児から高齢者までの多世代交流事業(だご汁の提供やゲーム等を行う)</p> <p>実施期間: 令和3年12月上旬</p> <p>実施場所: 長崎サンセットマリーナ芝生広場</p> <p>参加人数: 約500名</p>
健康ふれあい事業 (きずな分野)	<p>目的: 地域の多世代、特に高齢者の健康づくり</p> <p>事業内容: 歌おう会や軽スポーツの開催、広報・周知活動</p> <p>実施期間: 令和3年4月1日から令和4年3月31日(年3回)</p> <p>実施場所: 各自治会集会場等</p> <p>参加人数: 約80名/回</p>

第1号様式（第8条関係）

事業計画書

事業名 (分野)	事業の概要 (目的、事業内容、実施予定期間、実施予定場所、参加予定者数を記入)
交通改善事業 (交通分野)	<p>目的：道路環境整備による生活道路及び、通学路の通行安全や事故防止を目的とする</p> <p>事業内容：安全運転喚起のための啓発用標示物の検討や、制作設置を福田地区住民と一緒に実施する</p> <p>実施時期：令和3年4月1日～令和4年3月31日</p> <p>実施場所：福田地区全域</p>
子育て世代向け生活環境創造事業 (生活環境分野)	<p>目的：「福田は子育てができる、子育てしやすい、子育てするなら福田で」を理念に福田地区の子育て環境を充実させるため</p> <p>事業内容：福田地区の安心でより良い子育て環境を作るため、親子参加型の“つながる”イベント行事を開催</p> <p>実施期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日</p> <p>実施場所：福田地区公民館</p> <p>実施回数：1回/年</p>
シニア向け生活環境改善事業 (生活環境分野)	<p>目的：福田地区全域に居住するシニアの方々を対象にした、生活に関する困りごとを解消するため</p> <p>事業内容：福田地区に居住する高齢者の困りごとを解消するために、アンケート調査等を実施し検討する。</p> <p>実施期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日</p> <p>実施場所：福田地区全域</p>

事業計画書

<p>事業名 (分野)</p>	<p>事業の概要 (目的、事業内容、実施予定期間、実施予定場所、参加予定者数を記入)</p>
<p>合同防災訓練事業 (防災分野)</p>	<p>目的：福田地区に於いて災害時の住民の安全や安心のために、防災意識の向上を図るため。福田地区にある消防団・婦人防火クラブ・警察・地域住民との連携による災害時の防災訓練を実施する。</p> <p>事業内容：当日は、参加者に煙体験器を体験してもらう。また、長崎市消防局からハシゴ車も来てもらい、子ども達や地域住民にも見学してもらう。</p> <p>実施予定日： 令和3年11月頃実施予定</p> <p>実施場所： 長崎サンセットマリーナ駐車場</p> <p>参加予定人数： 約50名～70名</p>
<p>防災マップ・ハザードマップ及び防災ハンドブックの作成調査事業 (自然環境・防災分野)</p>	<p>目的：福田地区は海や山に囲まれており、梅雨時や台風接近時の豪雨による崖崩れ等危険箇所について、地域住民に事前に周知するため。</p> <p>事業内容：各自治会区域の防災マップ及びハザードマップ並びに一般知識としての防災ハンドブック作成の為の調査</p> <p>実施期間： 令和3年度 通年</p> <p>実施場所： 福田地区地域全般</p>

第1号様式（第8条関係）

事業計画書

事業名 (分野)	事業の概要 (目的、事業内容、実施予定期間、実施予定場所、参加予定者数を記入)
歴史・伝統川祭り ペーロン朝廻り 保存事業 (伝統分野)	<p>目的：福田の2地区に(舟津・丸木自治会)昔から行われている足洗い朝廻りペーロンを子ども達や地域の方々へ周知、継承のため</p> <p>事業内容：十年以上も途絶えてきた朝廻りペーロンを復活させ、ビデオカメラで撮影、映像を保存</p> <p>実施時期：6月上旬</p> <p>実施場所：福田地区(福田、小浦、大浜、小江)、舟津海岸及び福田丸木海岸</p>
歴史・伝統啓発事業 (歴史・伝統分野)	<p>目的：福田の歴史や伝統を知ってもらう</p> <p>事業内容：福田地区の各史跡看板製作・地図の作成及び設置や史跡の環境整備及び、伝統行事への積極的な参加を促すための広報、啓発</p> <p>実施予定期間：年度を通じて行う。</p> <p>実施場所：福田地区全域（10箇所予定）</p>
歴史・伝統継承事業 (伝統分野)	<p>目的：福田に昔から伝わる太鼓演舞を子どもから大人まで大小様々な太鼓を使って町おこしや青少年の健全育成のため</p> <p>事業内容：福田の夏祭りやイベント等で演舞されて来た龍神太鼓を地域の人が子ども達へ伝承する。</p> <p>実施期間：年度を通じて行う</p> <p>実施場所：福田地区全域</p>
子どもペーロン運営 事業 (歴史・伝統分野)	<p>由来・経緯：長崎港が開港する以前に福田の沖合に、暴風雨の避難先として停泊しているときに海神の怒りを鎮めようと、端舟を借り集め競漕したことがペーロンの始まりと伝えられ、その後大漁祈願と五穀豊穡の願いと称して各地でペーロン競争が始まったとされています。福田東部地区でもペーロン大会が毎年盛大に開催され、地域の方々にとってもそれぞれ特色のある応援をしてみんなで楽しんでいます。</p> <p>目的：福田に伝わる伝統行事を子ども達に継承し、地域みんなので交流を深めるため。</p> <p>事業内容：子どもペーロンの実施</p> <p>実施期間：4月から8月</p> <p>実施場所：福田港</p> <p>参加人数：120名</p>

第1号様式（第8条関係）

事業計画書

<p>事業名 (分野)</p>	<p>事業の概要 (目的、事業内容、実施予定期間、実施予定場所、参加予定者数を記入)</p>
<p>協議会の運営 (事業統括)</p>	<p>協議会を運営するため、総会や役員会などの会議や各事業の統括。事務員（会計1名事務員1名）を配置、運営に係わる事務（備品購入・印刷製本・通信交通・維持管理他） 事業期間：令和3年4月1日～令和4年3月1日 事業場所：福田地域センター内他</p>